

鹿児島県漁海況週報

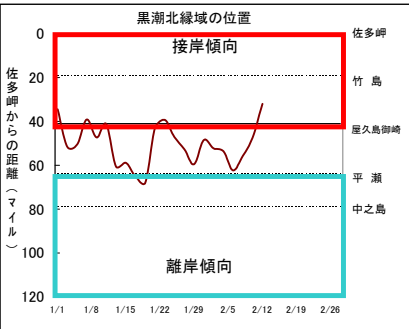
平成25年2月14日発行(2月7日～2月13日)
 第2493報【旧暦: 12月27日～1月4日/月齢26.3～2.8/潮汐: 中潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
 〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
 TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218
 HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

- 黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)
 黒潮北縁域は、2月12日現在、屋久島御崎の北9.0マイル付近にあり、接岸している。
- 黒潮流軸(種子島東)
 種子島東の黒潮流軸は、2月12日現在、84マイル付近にある。
- 定期船等による表面水温
 各海域の表面水温は、先週と比較して、鹿児島、笠利崎、与路島で0.3～0.4℃降温し、その他の海域で0.1～2.1℃昇温した。
 平年比較では、屋久島御崎で“かなり高め”、黒潮流域、竹島で“やや高め”、笠利崎で“かなり低め”、鹿児島、与路島で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	22.2	+0.4	+0.3	やや高め
鹿児島	15.4	-0.3	-0.8	やや低め
佐多岬	17.6	+0.1	-0.3	平年並
竹島	20.3	+1.5	+0.8	やや高め
屋久島御崎	21.8	+2.1	+1.2	かなり高め
中之島	21.8	+0.6	+0.4	平年並
笠利崎	20.2	-0.4	-0.7	かなり低め
与路島	20.5	-0.3	-0.5	やや低め
与論	21.2	+0.6	-0.0	平年並
甌海峡	-	-	-	-

鹿児島～那覇定期客船観測は2/12～13
 串木野～甌定期客船観測は船の定期検査により欠測

【漁況】

- 定置網
 甌島海域では、マシナ(500～600g)が100kg/日、ウスハハキ(1.0～1.2kg)が100kg/日、ゴマサハ(0.8～1kg)が20kg/日、ブリ(4～5kg)が1日のみ60尾の入網。西薩南部海域では、サワラ(1kg)が1日のみ5トン、ブリ(4～5kg)が1日のみ4,000尾の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、スルメイカ(200～300g)が1日のみ300kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で51統がスルメイカ、ブリ、マシナ小主体に33トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でブリ、ニホ類、サワラ主体に7.7トンの入網。
- キビナゴ刺網
 甌島海域では、2～3箱/隻・日の漁。種子島海域では、2～3箱/隻・日の漁。
- トビウオロープ曳網
 種子島海域では、大トビを2日のみの操業で150箱/統・日の漁。屋久島海域では、2日のみの操業で大トビを25～61箱/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

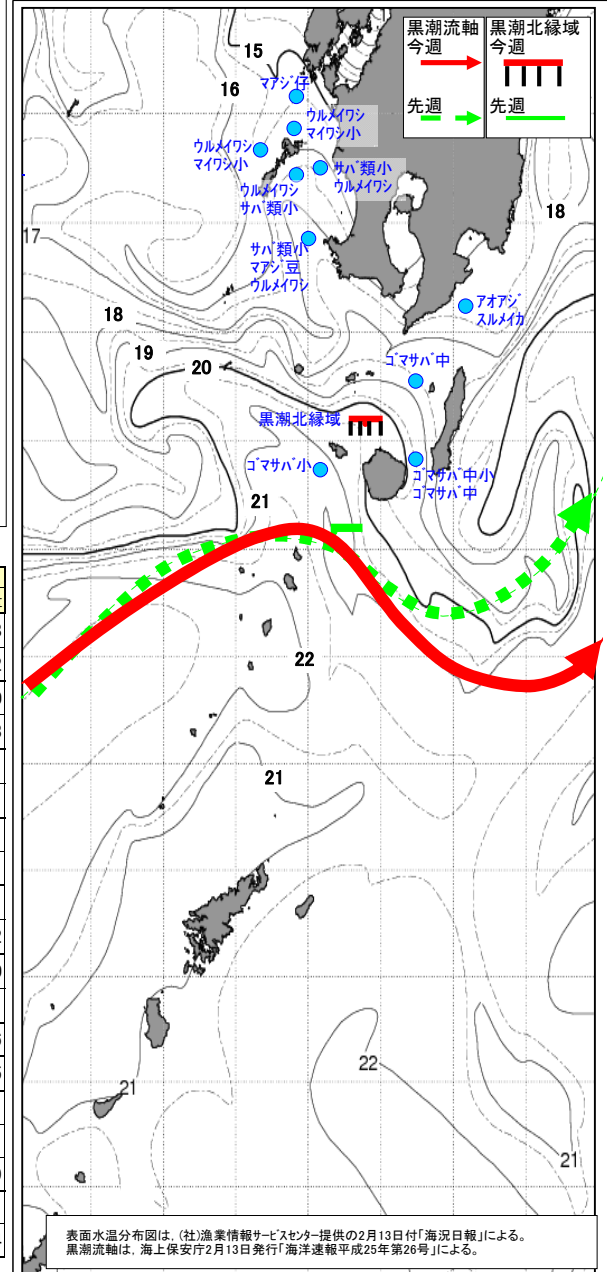
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日	前週		前年同期		
						1統	隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	6	70	牛深沖 野間池沖 甌東	マシナ50 サハ類小29 ウルメイワシ8	11.7	6	60	3	88
		中	10	93	縄瀬 串木野沖 甌西 甌東	ウルメイワシ51 サハ類小20 マイワシ小19	9.3	8	70	4	32
	枕崎	大	4	52	馬毛島 野間池沖 島間沖	ゴマサハ中56 マシナ豆29 ウルメイワシ10	13.0	6	290	1	110
		中	14	313	島間沖 馬毛島 口永良部西	ゴマサハ中58 ゴマサハ中小26 ゴマサハ小12	22.4	26	659	16	533
	内之浦	中	1	0.7	内之浦沖	アオアシ78 スルメイカ21	0.7	0	—	0	—
	山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	計	大	10	122	—	—	12.2	12	350	4	198
	中	25	406	—	—	—	16.2	34	729	20	565
	東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—
		枕崎	3	494	クサヤモロ中小39 クサヤモロ小29 オアカムロ中26	—	164.7	3	740	3	382
棒受網	阿久根	43	57	阿久根沖 長島	ウルメイワシ48 カタチイワシ46	1.3	38	36	19	30	
	内之浦	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	51	33	スルメイカ42 プリ24 マシナ小10	—	0.6	49	13	43	16	
	刺網	阿久根	33	2	甌 牛深沖	キビナゴ100	0.1	52	2	59	5
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—	—	—	—	0	—	0	—
		小	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	海旋	1	1,064	カツオ中48 カツオ小38 キハダ10	—	1,064.0	1	747	1	49	
	山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
海旋	2	1,157	カツオ小80 キハダ10 カツオ中7	—	578.5	2	1,540	1	264		

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、4～6kgサイズを15～40尾/統・日、7～12kgサイズを12尾/統・日の漁。

○その他

甌島海域では、一本釣りでマダイ(5～6kg)を74kg/隻・日、アオリイカ(0.5～1kg)を多い船で30kg/日の漁。西薩海域では、刺網でヒラメ(1～2kg)を多い船で60kg/日の漁。一本釣りでもサワラ(1kg)を多い船で30kg/日の漁。西薩南部海域では、一本釣りでもマダイ(1kg)を1日のみ多い船で20尾の漁。刺網でヒラメ(1kg)を1日のみ多い船で50尾の漁。志布志湾海域では、底曳網でマダイ(1～3kg)を10～20kg/隻・日、ヒラメ(1kg)を10～20kg/隻・日、ハモ(500～600g)を30～40kg/隻・日の漁。種子島海域では、一本釣りでもマダイ(4～5kg)を40～50尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流してソデイカ(胴体のみ9kg前後)を5日操業で26kg/隻の漁。延縄の2日操業でキンメダイ(1.5kg)を80kg/隻、ナンヨウキンメ(1.5kg)を20kg/隻、ムツ(1.2kg)を50kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の2月13日付「海況日報」による。
 黒潮流軸は、海上保安庁2月13日発行「海洋通報平成25年26号」による。